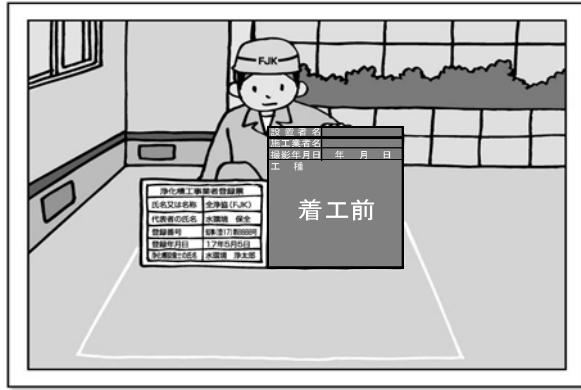


写真の撮り方

疑義が生じた場合はご相談ください。

工事着手前



様式(様式第8号)

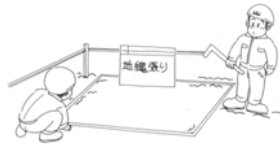
浄化槽工事業者登録票	
氏名又は名称	
代表者の氏名	
登録番号	知事(登)第 号
登録年月日	年 月 日
浄化槽設備士の氏名	

様式(様式第9号)

浄化槽工事業者届出済票	
氏名又は名称	
代表者の氏名	
届出番号	知事(届)第 号
届出年月日	年 月 日
浄化槽設備士の氏名	

工事実施記録簿

施工業者名	
施工業者名	
撮影年月日	年 月 日
工種	



写真のポイント

- ・浄化槽の設置場所を明確にし、撮影すること。
(背景に工事を行う場所の周辺状況(地面、家屋等)が移っていること。)
- ・浄化槽設備士が正面を向いていること。
- ・上記標識(8号又は9号)及び工事看板を掲げていること。³
(写真で記載事項が判断できることが望ましい)

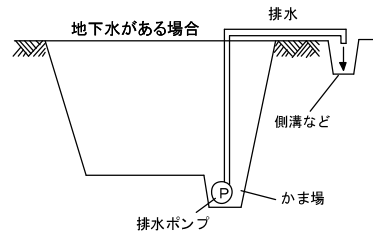
床堀(床付け)完了



掘削高さ法適用表
(手掘り(ハウソウセルを併用しないとき)の勾配)

名	地山の種類	掘削面の高さ	掘削面の勾配
356	岩盤又は堅い粘土からなる地山	5m未満	90度
		5m以上	75度
	その他の地山	2m未満	90度
		2m以上5m未満	75度
357	砂からなる地山 (緩急等により緩急しやうい地山)	5m以上	60度
		勾配30度又は掘削面の高さ5m未満 緩急等により緩急しやうい地山	勾配45度又は掘削面の高さ2m未満

労働安全衛生規則 第6章 掘削作業等における危険



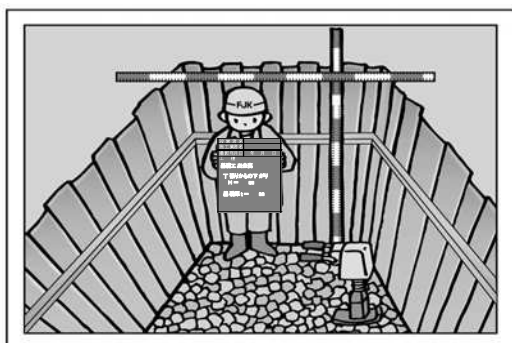
工事のポイント

- ・土砂が崩壊しないように、関係法令等に従い、適切な法をつけるか、土留めを行うこと。
- ・掘りすぎの調整は、捨てコンクリートで行うこと。

写真のポイント

- ・スケール等で下張り(計画高)から床付け面までの高さが確認できること。
- ・床付け面の長さ、幅が確認できること。
- ・床付け面が平に整形されていること。

割栗地業(基礎碎石)完了



部 種 別	人 員	50人以下	51~500人以下
切込み砕石(切込み砕石)		100以上	150以上
捨てコンクリート		50以上	50以上
底 層	コンクリート	150(100)以上	200以上
コンクリート配 筋		D10-@200 (シングル)	D13-@200 (ダブル)

※Dは異形鉄筋、@は鉄筋中心間隔



工事のポイント

- ・地盤の状況に応じて適切な地業を行うこと。
- ・基礎碎石等の転圧を十分に行うこと。
- ・基礎碎石等の仕上げ厚は、100mm以上になること。

写真のポイント

- ・スケール等で丁張り(計画高)から仕上り面までの高さが確認できること。
- ・基礎碎石等の仕上げ厚さが確認できること。
- ・ランマ等で転圧作業を行っていることが確認できること。

5

捨てコンクリート完了



部 種 別	人 員	50人以下	51~500人以下
切込み砕石(切込み砕石)		100以上	150以上
捨てコンクリート		50以上	50以上
底 層	コンクリート	150(100)以上	200以上
コンクリート配 筋		D10-@200 (シングル)	D13-@200 (ダブル)

※Dは異形鉄筋、@は鉄筋中心間隔

工事のポイント

- ・捨てコンクリートの厚みは50mm以上とし、所定の厚さに仕上げること。
- ・十分な養生期間を確保すること。

写真のポイント

- ・スケール等で丁張り(計画高)から仕上り面までの高さが確認できること。
- ・捨てコンクリートの仕上げ厚さが確認できること。

6

基礎コンクリートの配筋状況

※特殊工事(駐車場仕様)の場合は各メーカーの施工要領書等による。



配筋対象人員	50人以下	51~500人以下
切込み砕石(切込み砂利)	100以上	150以上
すきコンクリート	50以上	60以上
底層コンクリート	150(100)以上	200以上
コンクリート配筋	D10-@200 (シングル)	D13-@200 (ダブル)

※Dは異形鉄筋、@は鉄筋中心間隔

※基礎コンクリートの厚さ
 ・個人設置型 : 100mm以上
 ・市町村設置型 : 150mm以上

工事のポイント

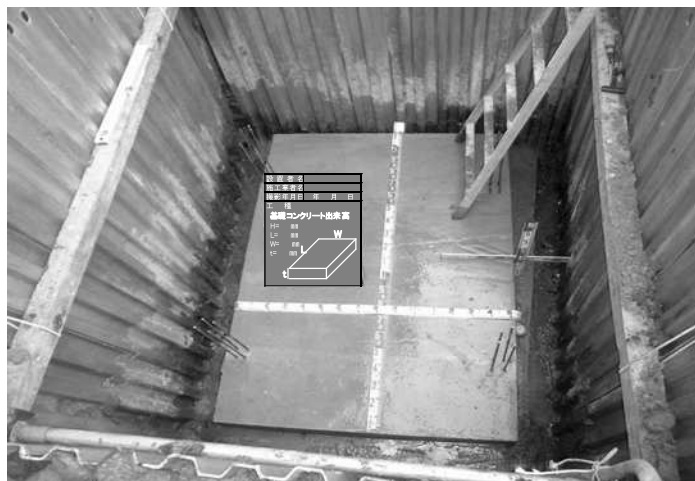
- ・基礎コンクリートの広さは浄化槽外形寸法以上とすること。
- ・基礎コンクリートの厚さ※100mm以上を確保する型枠を組み立てること。
- ・鉄筋を所定の間隔(D10-@200)以上で組み立てること。
- ・十分な養生期間を確保すること。

写真のポイント

- ・型枠の高さがスケール等で確認できること。
- ・鉄筋の間隔がスケール等で確認できること。
- ・スペーサーの設置が確認できること。

7

基礎コンクリート完了



写真のポイント

- ・スケール等で丁張り(計画高)から仕上り面までの高さが確認できること。
- ・基礎コンクリートの仕上がり長さ、幅、厚さが確認できること。

8

浄化槽本体の搬入状況



写真のポイント

- ・現場への浄化槽搬入状況が確認できること。
- ・本体に明記されているメーカー、型式、入槽等が確認できること。

9

浄化槽の据付・埋戻し状況



※水準器、スケール、ホース、つき棒・ランマー等、埋戻し土砂が写っていること。

工事のポイント

- ・埋戻し材料は良質土(小石等が混入していない土砂)、山砂とすること。

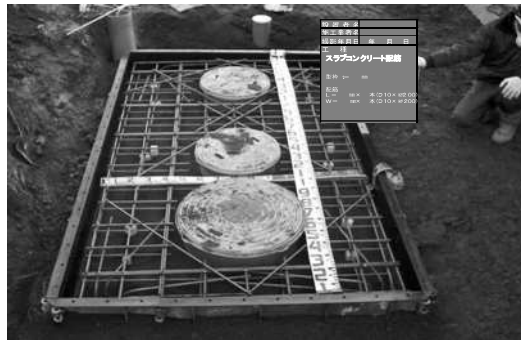
写真のポイント

- ・埋戻し前(中)の水張り状況が確認できること。
- ・埋戻し状況は、水平を確認しながらの作業が確認できること。
- ・埋戻し作業は、良質土(山砂)で水締め、機械転圧が確認できること。
- ・埋戻しの一層の厚さをスケール等で確認できること。

10

上部スラブコンクリートの配筋状況

※特殊工事(駐車場仕様)の場合は各メーカーの施工要領書等による。



工事のポイント

- ・スラブコンクリートの厚さ100mm以上を確保する型枠を組み立てること。
- ・鉄筋を所定の間隔(D10-@200)以上で組み立てること。
- ・仕上がり面には水勾配をつけること。
- ・十分な養生期間を確保すること。

写真のポイント

- ・型枠の高さがスケール等で確認できること。
- ・鉄筋の間隔がスケール等で確認できること。
- ・スペーサーの設置が確認できること。

11

上部スラブコンクリートの完成



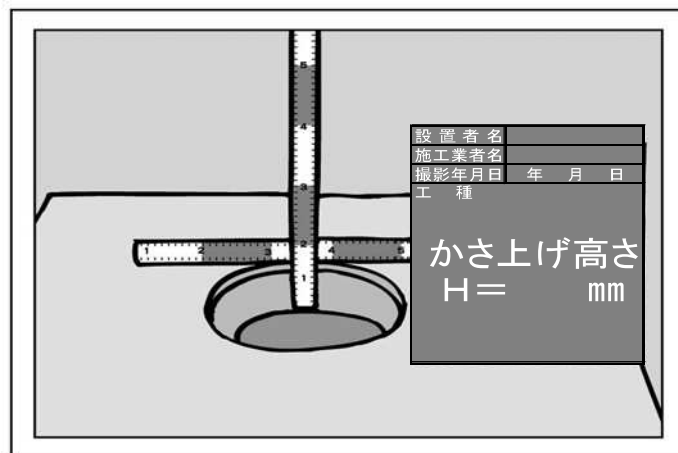
写真のポイント

- ・スラブコンクリートの仕上がり長さ、幅、厚さが確認できること。

12

マンホール蓋の嵩上げ状況

(嵩上げが必要な場合のみ)



写真のポイント

- ・スケール等で嵩上げ高さが確認できること。(嵩上げ高さは、30cm以内であること)

13

その他工種の写真について

- 駐車場仕様にする場合
 - ・各メーカーの施工要領書、仕様書、構造図、配筋図等により工事が適切に行われたことが確認できる写真
- ポンプアップが必要な場合
 - ・2台以上のポンプが設置されていることが確認できる写真
- マンホール蓋の嵩上げ高さが30cmを超える場合
 - ・各メーカーの施工要領書、仕様書、構造図、配筋図等により工事が適切に行われたことが確認できる写真
- 単独処理浄化槽又はくみ取り槽を撤去又は再利用する場合
 - ・撤去又は再利用の工事が適切に行われたことが確認できる写真
(単独処理浄化槽(くみ取り槽)の埋設状況、単独処理浄化槽(くみ取り槽)撤去後の状況、撤去物を積載した運搬車両(登録ナンバー、産業廃棄物収集運搬業者の会社名、許可番号等の車体表示がわかるもの)、単独処理浄化槽の改造後の状況)
- その他特殊な工事を実施する場合
 - ・必要となる写真を各市町村担当者に確認すること。

14

